

令和7年度 第3回 三重県歯科衛生士会生涯研修会

喀痰吸引研修

◎ 講師 ◎
医療法人静心会 桶狭間病院
藤田こころケアセンター 歯科
愛知県歯科衛生士会 副会長 **渡邊 理沙 先生**

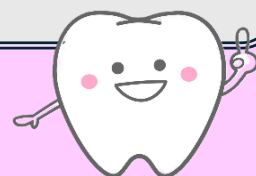


※受講条件: ①②共に受講できること  先着30名

①ベーシック編

演 題 : 歯科衛生士が行う喀痰吸引の基礎知識
開催日時 : 令和7年9月6日(土)19:30~21:30
研修形式 : Zoom配信(必ずこの時間に受講)

両日とも
参加必須



②アドバンス編

演 題 : 歯科衛生士が行う喀痰吸引
開催日時 : 令和7年9月23日(火・祝)10:30~12:30
会 場 : 津市市民活動センター 研修室(津センターパレス地下1階)
研修形式 : 集合型/実習あり
実習サポート : 藤田医科大学病院歯科 歯科衛生士 田中 紘子 氏
(愛知県歯科衛生士会会員)

対 象 : 三重県歯科衛生士会会員限定

申 込 : 下記URLまたは二次元コードよりお申込みください
<https://forms.gle/vrpwjuVSs6P2aGLa7>



申込締切り : 8月28日(木) ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

★注意事項★①ベーシック編でのZOOM配信をキャンセルされた場合、②アドバンス編の受講は不可となりますのでご注意ください。



[お問合せ先] 特定非営利活動法人三重県歯科衛生士会事務局
TEL: 059-223-0815/ メール: mie-dh@infoseek.jp

※悪天候等により、やむなく中止となる場合は、
前日の16時までに三重県歯科衛生士会ホームページに掲載いたします。

歯科衛生士が行う喀痰吸引

医療法人静心会 桶狭間病院 藤田こころケアセンター 歯科
愛知県歯科衛生士会 副会長 渡邊 理沙

高齢社会の進展により、歯科衛生士が要介護高齢者や疾患のある方に対応する機会が増えている。これらの対象者へは、口腔衛生管理に加え摂食嚥下リハビリテーションを実施する場面もある。また、病院等において重症患者に対応する機会も増加しており、歯科衛生士の行う介入には誤嚥や窒息への配慮が求められる。すなわち、歯科衛生士自身がリスク管理の一環として喀痰吸引に関する知識と技術を習得する必要性が高まっている。

本研修では、吸引の実施者に求められる要件に基づき、オンデマンドによる事前学習で基礎知識を習得し、集合型研修においては実践的な吸引技術の習得に重点を置いた実習を行う。また、歯科衛生士が喀痰吸引を実施する際の法的解釈についても解説する。

歯科衛生士が病院、施設、在宅等の多様な現場において、安全かつ適切な判断のもとで喀痰吸引を行うための基盤を築くことを目的としている。現場での実践へとつながる第一歩として、本研修を活用していただきたい。

わたなべ りさ

氏名： 渡邊 理沙

学歴：

2006年 専門学校 宮城高等歯科衛生士学院 卒業

2021年 東北大学大学院歯学研究科 口腔システム補綴学分野 修士課程修了

職歴：

2006年 藤田保健衛生大学病院(現 藤田医科大学病院) 歯科口腔外科 常勤

2017年 前田デンタルクリニック 非常勤

2019年～ 医療法人静心会 桶狭間病院藤田こころケアセンター 歯科 常勤

2019年～ 朝日大学歯学部口腔病態医学講座摂食嚥下リハビリテーション学分野 非常勤助教

一般社団法人 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 評議員・認定士

公益社団法人 日本歯科衛生士会 認定分野A摂食嚥下リハビリテーション

公益社団法人 日本歯科衛生士会 認定分野B老年歯科

公益社団法人 日本歯科衛生士会 認定分野C研修指導者・臨床実地指導者

公益社団法人 愛知県歯科衛生士会 副会長

公益社団法人 日本歯科衛生士会 理事

著書・執筆

・摂食嚥下リハビリテーション第3版/才藤栄一,植田耕一郎監修:医歯薬出版2016

・認知症の人への歯科治療ガイドライン/一般社団法人日本老年歯科医学会編集:医歯薬出版2019(コンセンサスサポートメンバー)

・歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション第2版/公益社団法人日本歯科衛生士会監修:医歯薬出版2019

・歯科衛生学シリーズ 高齢者歯科学 /全国歯科衛生士教育協議会監修:医歯薬出版 2023

・歯科衛生士のための咽頭喀痰吸引マニュアル/谷口裕重,渡邊理沙編著:医歯薬出版2023

・歯科衛生士講座 高齢者歯科学 第3版/永末書店 2025